

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年9月17日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	郡山市	代表者名	品川 万里
担当者部署	産業観光部 産業政策課	連絡先電話番号	024-924-2251
担当者役職	係長	担当者氏名	深谷大一郎
住所	963-8601 福島県郡山市朝日1丁目23番7号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	中小企業等を対象とした、DX支援について幅広い視点でアドバイスいただいた。特に、今は、SNSやオンラインで全世界につながりやすい状況から、今後の中小企業等支援として、販路を広げるための広報やPR支援に注力することが求められ、資金繰りや経営改善のような従来の支援スタイルを壊すことも、広い意味でDXであることが理解できた。
アドバイザーへの要望事項	なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年9月14日	9時00分	10時00分		60
3-2. 派遣場所	会場名	郡山市役所	最寄駅	郡山駅	
	所在地	郡山市朝日1丁目23番7号	最寄駅からの交通手段	バス又はタクシー	
	派遣形態	事前打合せ(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員、支援機関	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	コロナ禍であっても、企業等は業態を変えながら事業を継続していくことが求められると思うが、業態変化やデジタル化・DX化などに取り組む中小企業等は少ないように思われ、働き方改革が進んでいない中、後継者不足による廃業なども顕著になってきている。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	中小企業等への啓発により、アフターコロナを見据えた業態変化やデジタル化・DXに取り組む中小企業等が増えること。特に、今年度から実施する中小企業等を対象としたDX支援事業「こおりやまDXプラットフォーム」へのエントリー目標数を10社とすること。(エントリー期限9月末)	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	中小企業等のDX支援として、販路を広げるために、域外との様々なマッチングを推進し、広報支援に注力する必要がある、資金繰りや経営改善のような従来の支援スタイルを壊すことも、広い意味でDXである、など「こおりやまDXプラットフォーム」にエントリーした地元の中小企業等がデジタル化・DXに取り組む際の支援内容について方向性を示していただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	中小企業等が販路を広げるためには、デジタルやSNSなどの活用は必須であり、支援内容は単なる経営相談ではいけないという、支援の基本方針が改善された。行政独自の広報手段を効果的に活用することも必要であることが理解できた。また、支援者側も意識を変革していくことがトランスフォーメーションであるという支援者の意識改革につながった。なお、次回(2回目)、森戸講師に講演いただく内容のすり合わせができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	3回目に、森戸講師に講演いただく内容については、次回(2回目)の講演以降に打ち合わせすることとなった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取り組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	中小企業等への啓発により、アフターコロナを見据えた業態変化やデジタル化・DX化に取り組む中小企業等が増えること。また、デジタル化・DXにより販路が広がり、経営が改善されるとともに円滑な事業承継が図られること。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

